

# 高浜地区振興会 広報

# はと みね 鳩の峯

2008年(平成20年)10月1日

第9号



高浜青空市・旧役場跡広場にて

## 主な内容

- P 1 … 青空市
- P 2 … 井戸端会議  
精霊流し  
クリーンアップ作戦 in あまくさ
- P 3 … 男性料理教室  
秋季例大祭  
敬老会
- P 4 … 下田南2号トンネル貫通式  
コスモスの種まき

### 『高浜青空市に参加して』

森 信行

みなさまもご存知のとおり、弊社有限会社森商事は、63年間、皆様とともに歩んでまいりました。ただ、ここ10年位、特に住宅着工数の激減と人口の減少で需要が低迷している現状です。そういう中で、10年前から木工品の製造を始めました。高浜小学校の机椅子は森商事製です。愛媛県、宮崎県等に納品して延べ4,000台の実績になりました。今は幼児用机椅子に力を入れています。余談ですが、9月4日、9月9日にNHKにて『木育活動』の放映があり弊社の製品がされました。ただ、仮にいい製品ができたとしても、売れなかつたら、お客様の目に届かなかつたら同じことです。売れる商品を作らなければなりません。その売れる商品を、高浜青空市をきっかけにと思います。高浜には他にはないものがまだまだたくさんあると思います。知恵を出し、チャレンジしていくことで商品起こしになり地域活性になると思います。四国のある村では、落ち葉を拾い集めて、消費地の料亭に出荷しかなりの年収を挙げている地区があると聞きます。今後、高浜でもブランド商品ができると思います。

# 井戸端会議を終えて

振興会副会長

大里 集



中向公民館



各地区の悩みや意見をお聞きし語り合うことで、「安心して暮らせる住みやすい地域となるよう」をテーマに、六月二十三日から七月十一日にかけ、八地区で井戸端会議を実施いたしました。ご協力有難うございました。

延べ二百十二名の方が参加し、災害時の対応、老後の憩いの場、防災無線の聞えが悪い、生活改善につい

て無駄遣いをなくそう、合併後メリットがない等、普段の生活から、振興会や行政に対するテーマにとらわれない九十八件の貴重なご意見ご要望を頂きました。

一部は対応を終わらせましたが、地区又は振興会で検討解決できるもの、市へ要望するもの等、専門委員会を設置したり、区長要望に盛り込んだり、まちづくり協議会を通し市に要望したり、計画を進めています。

生活改善に対しては推進委員会を設け実行に移して行きたいと思いますのでご協力をお願い申し上げます。

ただ、地区に灯しその脇を精霊船が思い思いに会場へと担いで行く模様を見てお盆だなあと感じた方も多いのではないでしょうか。

これだけの準備は大変でしたが昨年より「今年の精霊流しは良かった」と思っていただければ、振興会の努力のかいがあつたものです。今年もたくさんの方々が見送りに来られ、ご先祖様に合掌できたことは本当に良かったと思います。来年もこのように賑やかな精霊流しができます様に……。



## 精霊流し

地区振興会で第二回目の精霊流しを実行致しました。

昨年皆様より頂きました提灯を沿道に灯しその脇を精霊船が思い思いに会場へと担いで行く模様を見てお盆だなあと感じた方も多いのではないでしょうか。

## クリーンアップ作戦 in あまくさ

7月13日(日)、KKT・

24時間テレビチャリティー

委員会主催による白鶴浜海

水浴場周辺の清掃活動があ

りました。これは、海岸の漂着ゴミを回収し、全国に

漂着・不法投棄ゴミの現実

を天草から発信し、ウミガメの保護活動などを通じて、

自然の大切さ尊さを見直すための奉仕活動でした。

この活動に地元350名、熊

本市内から180名計530名の老若男女のボランティアが参 加し、真夏の暑い中を汗ビッ シヨリになりながら、清掃活動に熱中していました。

清掃活動の後には、高浜小学校5・6年生の女子児童による“海がめ探検隊”の学習発表会もあり、今盛んに問われている環境問題



## 第一回男性の料理教室

健康福祉部会長

田崎 茂子

七月四日第一回の教室を終えた。料理をする男性の方々の手馴れた様子に、私たちは取りつく島もなかつた。

基礎編として米の研ぎ方、炊き方、だし汁のとり方を学んだ。だしをきちんととると塩分をひかえても旨く食べることが出来る。

教室を開講した目的は、料理の腕をあげるだけでなく、生活習慣予防の為、バランスの良い食事、自分の適量



## 高浜八幡宮 秋季例大祭

9月14日(旧暦8月15日)に高浜八幡宮の秋季例大祭が行われました。当日は、あいにくの小雨で「秋葉神社」から「諏訪神社」までの4社の巡幸で中断され、お上りとなりました。

本来この祭りは、資料によりますと「高浜の各社の十二社を巡幸し御発輿から御還幸迄5時間を要し祭りを通して連帶意識を深め、生活共同体としての和を培つて來た。」と記されています。時代の流れで現在の巡幸に短縮されますがこの祭りこそ高浜住民の誇りと郷土愛の原点なのかも知れません。

を知る事である。過食の多い昨今、自分の体と、適量を知り、更に運動の継続で、健康な日々を過ごす事を願いとしている。

教室終了後、奥様や家族に作つてあげたという事を、聞いた時は、うれしい思いでした。今後は更に郷土料理にも挑戦する予定です。

いつの日か腕を上げ、皆様方に食していただき事が出来る様、頑張りたいと思



振興会副会長

大脇 金継

敬老の日、金婚式をお迎えの皆様おめでとうございます。振興会は地域にお住まいの皆さんに元気で健康で住み良い町であり、互いに助け合いの心を持つた町作りを願い努力しております。

現在日本は長寿国であり天草町でも70才以上が一、三四五人その内高浜が五四九人おられます。正に長寿国と言えます。振興会も昨年より、少しでも感動と喜びをお与えできないかを考えおりまして、思いついたのが寸劇でした。昨年は「嫁ご見れ」今回は続編として「跡継」を考え、十二名の一座で



温かい善意のご寄付  
ありがとうございます

(香典返し)

敬称は省略させていただきます。

山崎重由(カツ子)元向  
西岡清枝(恒喜)諒訪

心よりご冥福をお祈り  
致します

(見舞返し)

小松龍子(本人)諒訪  
秋田兼廣(本人)上河内

(一般寄付)

東京高浜会

(紅白幕寄付)

宮本新平・満子  
山下實・ヤツエ  
小林壽・八榮子  
山崎輝彦・喜代  
諒訪訪訪

寄付金は高浜地区振興会  
の活動に有効に活用させて  
いただきます。



## コスモスの種まき

高浜内野地区の農地2,700m<sup>2</sup>に高浜小学校児童(49名)全員と農地・水・環境委員4名の皆さんとの協力によって9月4日に「コスモスの種まき」が行われました。

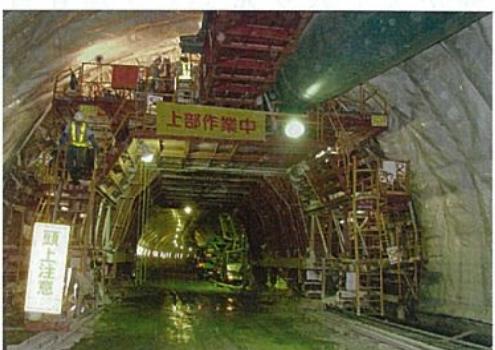
開花は、10月下旬になる見通しです。

\*コスモスはキク科の1年草で、秋を代表する花のひとつです。



食欲に片寄らず、読書で秋の夜を過ごしてみたいなあ。これから季節は、新米・サンマ・イモ:食物が豊かになって、ついつい食べすぎ、メタボの3文字が気になるとき。

9月9日、国道389号下田南バイパスの下田2号トンネルの貫通式があつた。トンネルの全長は772m、幅25mで、竣工までの工期は来年10月30日までです。一日も早く開通することを願うとともに、工事の安全を祈ります。



**下田南2号  
トンネル貫通式**

編集後記

広報委員の一人として、最近大変嬉しく思うことがあります。それは、皆さんのが広報委員会からの原稿の依頼を受けて下さることです。今回発行の鳩の峯にも数人の方から原稿が頂けました。発行のたびに発行出来て良かったと思う反面、紙面作りに對いては、反省と後悔の強い思いがありました。

しかし皆さんの原稿のお陰で徐々に内容ある紙面作りが出来ていると想います。お忙しい中に原稿を書いて下さいます。そして今後もござります。そして今後もご協力お願い致します。